

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランドスタッフ 科 2年制コース・語学研修専攻 コース	担当	島尻朋花	開講時期	1年次
科目名	CA実習 I	授業 方法	講義・演習 (実習)	教育時間	58
教科書	接客・接遇のためのユニバーサルサービス基本テキスト				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	カートサービス、機内アナウンスなどCA業務を体験し実務へのイメージやモチベーションを上げる。様々なお客様への対応を身に着ける。ユニバーサルサービスへの理解を深め、入社後も役立つ知識を身に着ける。			
実務経験	ジェットスター・ジャパンCAや接客業での経験を活かす			
授業の進め方	CA業務の実習、テキストを使用しての座学			
到達目標	機内での接客サービスの基本を理解し実演できる。保安業務の重要性を理解する。ユニバーサルサービスを理解、実践できるようになる。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	50%	20%	30%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	CA業務の基本	2		
2	保安・安全	3		
3	サービス業務	3		
4	アナウンス業務	3		
5	接客ロールプレイ	5		
6	様々なお客様への対応(ユニバーサルサービス)	42		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年次
科目	CA実習 I	授業 方法	実習

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
基本 CA業務 の	a.航空業界の職種、それぞれの役割 b.客室乗務員の仕事 c.客室乗務員になるには	4月	2	
保安・安全	a.保安要員とは b.離着陸時の保安業務 c.緊急時の対応・脱出訓練	5月	3	
サー ビス 業務	a.サービス要員とは b.カートサービス(ドリンク、雑誌等) c.機内での体調不良者への対応	6月	3	
アナ ウンス 業務	a.搭乗時のアナウンス b.離着陸時のアナウンス c.着陸後のアナウンス d.非常用設備のアナウンス e.タービュランス時のアナウンス	7月	3	
接客 ブレイ レイ	a.優先登場の方への対応(お子様連れ・車いすの方) b.クレーム対応	9～11月	5	
様々 なお客 様への 対応	a.ユニバーサルサービスとは b.視覚に不自由を感じている方への接客・接遇 c.聴覚に不自由を感じている方への接客・接遇 d.肢体に不自由を感じている方への接客・接遇 e.高齢者・認知症のある方への理解 f.その他さまざまなお客様への接客・接遇	4月～2月	42	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランド スタッフ科	担当	寺本 聖菜	開講時期	1年次 通年
科目名	GS実習	授業 方法	講義・演習・ <u>実習</u>	教育時間	58
教科書	・ANAグランドスタッフ入門				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	グランドスタッフに必要な基礎的な知識付与を行う、接客適正を実践的に身に着ける			
実務経験	グランドスタッフの実務経験を活かし、授業を行う。			
授業の進め方	教科書を使用しながら知識を学習し、実践し理解度を深める。			
到達目標	・グランドスタッフに必要とされる専門的な基礎知識を覚える ・グランドスタッフとしての接客能力を高める			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	70%	10%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	チェックイン業務について	15		
2	ゲート業務について	7		
3	到着業務について	5		
4	専門用語の学習	14		
5	国際線基礎知識の学習(渡航書類・CIQ・航空会社3レター)	12		
6	グランドハンドリング業務について	5		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科	学年	1年生
科目	GS実習	授業方法	実習

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
	a.空港スリーター(国内)	4～9月	5	
	b.グランドスタッフの具体的な業務内容(出発ロビー)	4～6月	10	
	c.グランドスタッフの具体的な業務内容(搭乗ゲート)	7～9月	7	
	d.グランドスタッフの具体的な業務内容(到着)	10月・11月	5	
	e.航空用語①	4月～9月	4	
	a.グランドハンドリング業務	12月～1月	5	
	b.CIQ	1月	4	
	c.渡航書類	2月	5	
	d.航空会社の2レター・3レター	12月～3月	2	
	e.航空用語②	10月～3月	3	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランドスタッフ 科 2年制コース・ 語学研修専攻コース	担当	宮田雅美	開講時期	1年次通年
科目名	就活マナー I	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	88
教科書	就職試験の意義を知る ビジネスマナーの基本と実践				
参考書	月間エアステージ				

教 育 の 内 容				
授業概要	航空業界で役立つマナーと就職活動の際に必要なマナーを学ぶ。			
実務経験	日本航空株式会社の国際線客室乗務員と、CAスクール経営の経験を活かす			
授業の進め方	講義・実技を中心			
到達目標	航空業界で役立つマナーと就職活動の際に必要なマナーの習得			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	0%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	職場のルールとマナー	10		
2	美しい姿勢と身だしなみ	10		
3	敬語	10		
4	ビジネス電話のマナー	18		
5	就職活動指導対策	20		
6	就職活動面接指導対策	20		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年次通年
科目	就活マナー I	授業 方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
職場のマナー	a.職場での執務態度 b.職場でのマナーポイント	4月	10	
身だしなみと美しい姿勢	a.身だしなみのマナー b.第一印象について	5月	10	
敬語	a.言葉は心の遣い b.敬語の種類	6月	10	
ビジネス電話	a.3大特徴 b.電話のマナー c.ビジネス電話の原則	7月	18	
就職活動指導	a.エントリーシートの書き方	9月～11月	20	
就職面接指導	a.エアライン別面接指導	12月～3月	20	

2025授業計画書（シラバス）

科目区分 専門科目 ・ 一般科目 1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランド スタッフ科	担当	堀尾昌伸 (常勤)	開講時期	1年次 通年
科目名	一般教養 I	授業 方法	<u>講義</u> ・演習・実習	教育時間	26
教科書	史上最強SPI&テストセンター超実践問題集				
参考書	月間[エアステージ] イカロス出版株式会社				

教 育 の 内 容				
授業概要	就職試験で問われるSPIの非言語分野の基礎知識を身に付ける			
実務経験	—			
授業の進め方	実践問題を解きながら知識を深めていく			
到達目標	1 SPI非言語分野の問題を解くことができる 2 CAやGS受験の際出題される問題を時間内に解くことができる			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	60%	—	40%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目		時 間	備 考
1	SPI非言語分野		26	

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科	学年	1年
科目	一般教養 I	授業方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
S P I 非 言 語 分 野	a 順列・組み合わせ【並べ方と選び方】	4月	2	
	b 順列・組み合わせ【席決め・塗り分け】	5月	2	
	c 順列・組み合わせ【カード・コイン・サイコロ】	6月	2	
	d 順列・組み合わせ【重複・円・応用】		2	
	e 確率の基礎	7月	2	
	f 確率の応用	9月	2	
	g 割合と比	10月	2	
	h 損益算	11月	2	
	i 料金割引		2	
	j 仕事算	12月	2	
	k 代金精算	1月	2	
	l 速度算	2月	2	
	m 集合	3月	2	

2025授業計画書（シラバス）

科目区分 専門科目 一般科目 1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	ビャンパスレン、 ソドエルデネ (常勤)	開講時期	1年次 通年
科目名	ダンス I	授業 方法	講義・ <u>演習・実習</u>	教育時間	29
教科書	—				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	ヒップホップと社交ダンスの基本ステップを中心に練習し、姿勢、歩き方、筋肉の使い方を向上させる授業です。ダンスは全身を使う運動であり柔軟性やバランス感覚、筋力の向上に役立ちます。 毎週ダンスレッスンに参加することで、精神的に健康になり、気分も高揚する効果があります。 ダンスを通じて自信を高め、身体的発達を促進します。 ※月1回、元劇団四季・関東エリア大手テーマパークなどで活躍されている井上万葉先生による【発声・滑舌・話し方ワークショップ】を行います。			
実務経験	担当ビャンパスレン→2024年度、航空ビジネス科1、2年生コース・語学研修専攻コース 実務経験あり			
授業の進め方	・ストレッチ ・ウォーミングアップ及びアイソレーション ・基本ステップ練習 ・簡単なダンス振り練習 ・振り付けダンス踊り込み ・クールダウン、リラックス			
到達目標	1. 身体的: 姿勢や筋肉の使い方を良くし重心バランスや柔軟性を高める。 2. 精神面: 自信を高め、記憶力の向上、認知能力を高める。 3. 自信: 話し方や声の大きさに印象を左右するため、【発声・滑舌・話し方ワークショップ】でビジネスシーンで通用する話し方を習得します。			
学業成績の 評価方法	評点	実技点	素点	評価点
	50%	20%	30%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	ストレッチ	5分		
2	ウォーミングアップ&アイソレーション	10分		
3	基本ステップ練習	10分		
4	ダンス振り練習	10分		
5	ダンス踊り込み(グループごと)	10分		
6	クールダウン&リラックス	5分		
	合計	50分		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年
科目	ダンス(Ⅰ)	授業方法	実習

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
基本実習Ⅰ	HIPHOPダンス基本動作(Ⅰ) ラテンダンスルンパの基本ステップ(Ⅰ)	4月～6月	9	
基本実習Ⅱ	HIPHOPダンスの基本動作(Ⅱ) 試験内容練習 チャチャチャの基本ステップ(Ⅰ) 試験内容練習	7月～9月	8	前期期末試験あり
基本実習Ⅰ	HOUSEダンス基本動作(Ⅰ) サンバの基本ステップ(Ⅰ)	10月～12月	8	
基本実習Ⅱ	HIPHOPダンス振り付け(Ⅰ) 社交ダンス振り付け(Ⅰ)	1月～3月	4	前期期末試験あり
表現の仕方	HIPHOPダンス授業 社交ダンス授業 各ダンス種類のダンス発表			
			29	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランド スタッフ科	担当	寺本 聖菜	開講時期	1年次通年
科目名	敬語検定 I	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	27
教科書	イラストでよくわかる敬語の使い方				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	社会人になる前に最低限の敬語力を身に着けるための学習を行う。			
実務経験	—			
授業の進め方	テキストで学んだことをプリントや解説でより理解を深めていく。			
到達目標	就職活動時やその後の社会人生活を見越し、会話内で各場面に合った言葉遣いを自然に使用できるようになる。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	0%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	尊敬語・謙譲語・丁寧語・美化語を覚える	11		
2	呼称・敬称について	2		
3	間違いやすい敬語について	4		
4	電話対応時の敬語	4		
5	来客時の対応	5		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科	学年	1年
科目	敬語検定 I	授業方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
	a.敬語のキホンをマスターしよう	4月～7月	6	
	b.シチュエーション別敬語 就職活動のときに		5	
	a.第1章 ビジネス・社内で敬語	9月～3月	7	
	b.第2章 電話・メールでの敬語		8	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント ・グランドスタッフ科	担当	加戸 壮之 (非常勤)	開講時期	1年次 通年
科目名	航空概論 I	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	41
教科書	—				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	実際に発生した事故・事象をCRMの観点から捉え、CRMスキルを実際の業務で活用できるようになることを目指す。また、航空の現場で起こる突発的な事象・事案に対し、その時点で取り得る最良の判断を短時間で選択できる能力を養う。			
実務経験	機長として乗務した経験を活かし、実際に航空の現場で必要とされる能力を養う授業を行う。			
授業の進め方	実際の事故・事象を分析し、意見を出し合ってもらい、ディスカッション方式で深掘りしていく。			
到達目標	1. CRMを理解し、CRMスキルを活用した考え方、行動を取れるようにする。 2. 事案に対し、短時間で取り得る最良の判断を下す能力を身に付ける。 3. 航空人として、安全の確保が何事にも勝るものであることを十分に理解する。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	0%	80%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	航空業界の基礎知識	5		
2	Communication能力	5		
3	CRM	26		
4	安全教育	5		

学科	キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科	学年	1年
科目	航空概論 I	授業方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
航空業界の基礎知識	a. 航空業界で必要とされる知識・能力 b. SNS使用や飲酒など、航空人として制限される事項	4月～5月	5	
Communication能力	a. 正確に情報を伝達する能力 b. 情報伝達演習	5月～6月	5	
CRM	a. CRMとは何か、CRMスキルを活用するとは b. CRM欠如が原因の事故の検証、CRMスキルの演習	6月～2月	26	
安全教育	a. 航空の安全とは b. 保安要員としてすべきこと、心構え c. 過去に発生した不安全事象の研究	2月～3月	5	

2025 授業計画書 (シラバス)					
科目区分	専門科目 ・ 一般科目			1／2ページ	
(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	CAGS科	担当	メランビー・ジャック (常勤)	開講時期	常
科目名	英会話I	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	63
教科書	Speakout 3rd Edition B1 (C1A, B)				
	Speakout 3rd Edition A2+ (C1C, D)				
参考書					

教 育 の 内 容				
授業概要	文法、単語、長文を重視せず、外国人のお客様と話すことに大事な英会話スキルを身に着けさせます。			
実務経験	英語のネイティブスピーカー、それにCELTA英語指導資格も持っています。			
授業の進め方	教科書のそれぞれの話題についてグループやペアで英会話します。			
到達目標	C1 C, D 日常的な話題についてすらすらと英語で話せます。 C1 A, B ある程度難しい話題についてすらすらと英語で話せます。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	なし	60%	40%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目		時 間	備 考
1	C1AB: Speakout B1 Chapter 1: people C1CD: Speakout A2+ Chapter 1: my life		8	
2	C1AB: Speakout B1 Chapter 2: tale tellers C1CD: Speakout A2+ Chapter 2: help		8	
3	C1AB: Speakout B1 Chapter 3: questions C1CD: Speakout A2+ Chapter 3: learn		8	
4	C1AB: Speakout B1 Chapter 4: winners C1CD: Speakout A2+ Chapter 4: try this		7	
5	C1AB: Speakout B1 Chapter 5: news C1CD: Speakout A2+ Chapter 5: things		8	
6	C1AB: Speakout B1 Chapter 6: creators C1CD: Speakout A2+ Chapter 6: fit and well		8	
7	C1AB: Speakout B1 Chapter 7: travel C1CD: Speakout A2+ Chapter 7: downtime		7	

8	C1AB: Speakout B1 Chapter 8: know-how C1CD: Speakout A2+ Chapter 8: tomorrow	7	
9	実技テスト	2	

学科	CAGS科	学年	1年生	2/2ページ	
科目	英会話 I	授業方法	講義		
項目	育 内 容	実施月	教育時間	備考	
C1AB: 友達などの話 C1CD: 自分の話	a. C1AB: 人間関係について話す C1CD: 自分と他人の違いについて話す	4～5月	8		
	b. C1AB: いい人について話す C1CD: 仕事について話す				
	c. C1AB: 会話を続く練習をする C1CD: 出来ることについて話す				
	d. C1AB: それぞれの生活について話す C1CD: 好き嫌いについて話す				
C1AB: 過去の話 C1CD: 手伝うことの話	a. C1AB: 思い出について話す C1CD: 困っている動物について話す	5月	8		
	b. C1AB: 好きな映画について話す C1CD: 失敗について話す				
	c. C1AB: 言い訳や謝罪について話す C1CD: 手伝うことについて話す				
	d. C1AB: 観光地の話をする C1CD: ピンチについて話す				
C1AB: 質問の話 C1CD: テレビなどの話	a. C1AB: 数字や発明の話をする C1CD: チャリティーについて話す	6月	8		
	b. C1AB: 決断について話す C1CD: 海外のテレビについて話す				
	c. C1AB: 英語でお願いする C1CD: 日常的な工夫について話す				
	d. C1AB: 自分にとって大事なことを話す C1CD: 学校の規則について話す				
C1AB: 勝利の話 C1CD: 新しい経験の話	a. C1AB: 勝利について話す C1CD: してみたいことについて話す	7月	7		
	b. C1AB: 記録や発明について話す C1CD: 世界記録について話す				
	c. C1AB: 新しいスポーツについて話す C1CD: ギフトについて話す				
	d. C1AB: 旅について話す C1CD: 料理について話す				
テスト	a. 英会話実技テスト	7月	1		
C1AB: ニュースの話 C1CD: 物の話	a. C1AB: フェイクニュースについて話す C1CD: 幸運について話す	9月	8		
	b. C1AB: 自然を守ることにについて話す C1CD: のんびりにについて話す				
	c. C1AB: いいニュースと悪いニュースについて話す C1CD: 最高のことについて話す				

	d. C1AB: ニュースの未来について話す C1CD: 物を貸すことについて話す			
C1AB: 創造力の話 C1CD: スポーツの話	a. C1AB: 天才について話す C1CD: スポーツについて話す	10月	8	
	b. C1AB: 創造力について話す C1CD: ストレスについて話す			
	c. C1AB: 面白い美術について話す C1CD: 気持ちについて話す			
	d. C1AB: 美術者の人生について話す C1CD: チャレンジについて話す			
C1AB: 旅行の話 C1CD: 暇の話	a. C1AB: 観光客について話す C1CD: 行きたいところについて話す	12～2月	8	
	b. C1AB: 外国での経験について話す C1CD: テイクアウトについて話す			
	c. C1AB: 有名な町について話す C1CD: 面白い展覧会について話す			
	d. C1AB: 一人旅について話す C1CD: 写真について話す			
C1AB: 知識の話 C1CD: 未来の話	a. C1AB: 夢の生活について話す C1CD: ドローンについて話す	2～3月	8	
	b. C1AB: オンライン動画について話す C1CD: 夢と希望について話す			
	c. C1AB: 問題解決について話す C1CD: 自然保護について話す			
	d. C1AB: 天才子供について話す C1CD: 未来の食べ物について話す			
テスト	a. 英会話実技テスト	3月	1	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ 2年 制コース・語学研修専攻コース	担当	高岡教代 (常勤)	開講時期	1年次 通年
科目名	TOEIC指導 I	授業 方法	講義・ <u>演習</u> ・実習	教育時間	281
教科書	公式TOEIC Listening&Reading問題集10 TOEIC® L&Rテスト 文法問題 での1000問				
参考書	TOEIC®L&Rテスト 英文法 ゼロからスコアが稼げるドリル TOEIC® TEST 必ず☆でる単 スピードマスター				

教 育 の 内 容				
授業概要	大手CA受験に必要なTOEIC600点以上の取得を目指す			
実務経験	英会話学校にて会話と英語資格の指導にあたる。その後、国際協力機関にてボランティア事業、開発教育、研修事業、民間連携事業等国内外の支援業務にあたる。			
授業の進め方	年間を通してリスニングとリーディングの基礎をバランスよく練習し総合的な力を伸ばす 本番形式の問題を使用しながら実践的な練習を行う Augmented Hourでは語彙力の強化を行う			
到達目標	TOEIC公開テストにて600点以上の取得を目指す			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	-	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	Part1 写真描写問題	10		
2	Part2 応答問題	20		
3	Part3 会話問題	45		
4	Part4 説明文問題	45		
5	Part5 短文穴埋め問題	60		
6	Part6 長文穴埋め問題	15		
7	Part7 読解問題	30		
8	語彙	56	AH	

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年
科目	TOEIC指導 I	授業 方法	演習

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
写真描写問題	a 人物 b モノや風景 c 動作や状態	4月～5月	10	
応答問題	a HW疑問文 b 質問文でない疑問文	5月～6月	20	
会話問題	a 場所や職業を問う問題 b キーワード問題 c 話題を問う問題	6月～	45	
説明文問題	a 先読みの技術 b 動画やニュースを用いたリスニング練習		45	
短文穴埋め問題	a 文法問題 b 語彙問題	通年	60	
長文穴埋め問題	a 文法・語彙問題 b 文脈問題	7月～	15	
読解問題	a スキミング・スキヤニング b スラッシュリーディング		30	
語彙	a オンラインでの単語クイズ(課題) b 単語テスト	通年	56	AH

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ 科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	島尻朋花	開講時期	1年次
科目名	手話	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	29
教科書	DVDつき ゼロからわかる手話入門				
参考書	DVDで学ぶ手話の本(全国手話検定試験4級対応)				

教 育 の 内 容				
授業概要	手話の基本から実際の手話を用いた会話までを、写真・DVD付きのわかりやすいテキストで学ぶ。 全国手話検定試験4級の対策を行い、取得を目指す。			
実務経験				
授業の進め方	教室にてテキストや動画、参考書を用いて手話を学ぶ			
到達目標	手話の基礎や日常会話を学び、手話会話でコミュニケーションを図れるようになること 全国手話検定試験4級の取得			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	0%	50%	50%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	手話会話	15		
2	全国手話検定試験対策	14		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年
科目	手話	授業 方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
礎基	a.手話の基本	4月	2	
手話会話	b.あいさつ&自己紹介 c.日常会話 d.公共施設にて e.外出先にて f.接客用語	4月～ 7月	13	
全国手話検定試験対策	g.家族、友達のことを手話で表す h.一日のことを手話で表す i.一週間のことを手話で表す j.一年間のことを手話で表す k.住む町や故郷のことを手話で表す	6月～ 翌年3月	14	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ 科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	程 雪茹 (非常勤)	開講時期	1年次 通年
科目名	中国語 I	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	82
教科書	超初級から話せる 中国語声出しレッスン(アルク出版) 改訂版 出るとこだけ 中国語検定準4級 合格一直線(アスク出版)				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	上記テキストを中心に中国語の発音から学び、日常生活及びビジネスでよく使われる中国語表現を習得する。			
実務経験	—			
授業の進め方	発音、語彙、文型を学習し、航空現場で使用する中国語の習得と中国語検定準4級レベルチェックする。			
到達目標	正確な発音及び日常会話能力を習得する。 中国語検定準4級・4級を目指す。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	—	20%	100%
授 業 計 画				
				(1単位時間=50分)
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	発音・挨拶	22		
2	文法・語彙・日常会話	30		
3	中国語検定準4級・4級対策	30		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科	学年	1年
科目	中国語 I	授業方法	講義

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間
発音・挨拶	発音(ピンイン) ・四声、軽声、母音、子音 挨拶 ・授業用語、日常挨拶 自己紹介 ・自己紹介(面接)	4月～6月	22
文法	数の数え方 疑問詞 量詞 時間詞 存在文 存在を表す「有」と「在」 名詞述語文 形容詞を使った文 介詞 副詞	6月～3月	30
中国語検定	発音 リスニング 漢字表記(日中の相違) 文法	6月～3月	30

備考

2025 授業計画書（シラバス）

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1 / 2 ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランドスタッフ 科	担当	クライヴ	開講時期	1 年次 通年
科目名	エアライン英語	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	3 7
教科書	English for Cabin Crew (Cengage Learning)				
参考書	Aviation English For ICAO Compliance (MacMillan)				
	Check Your Aviation English (MacMillan)				

教 育 の 内 容				
授業概要	授業は教科書に基づいて行われ、実戦的な航空シチュエーションの録画やビデオクリップによってサポートされるため、受講生は積極的に参加し、フィードバックを行うことができる。また、生徒の課題用に印刷教材も提供される。			
実務経験	日本での英語教師歴30年以上。書籍や医学論文の翻訳、様々な場面での通訳。			
授業の進め方	テキスト、ワークシート、オーディオクリップ、ビデオクリップの使用			
到達目標	このコースの目的は、受講生に現代航空英語のあらゆる側面を総合的に習得してもらうことです。具体的には、関連する語彙、スピーキングスキル、一般的な知識など、現代のエアライン・プロフェッショナルに必要な不可欠な知識を習得することを目的としています。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	40%	40%	20%	100%
授 業 計 画			(1 単位時間＝ 5 0 分)	
No.	教 育 項 目		時 間	備 考
前期				
AH	(Aviation English (資料本) Runway incursion		3	
	(Aviation English (資料本) Technology		3	
	(Aviation English (資料本) Gravity		3	
	(Aviation English (資料本) Health		3	
English for Cabin Crew 教科書	The Pre-flight Briefing		1	
	Welcome on Board		1	
	After Takeoff and into the Flight		1	
	Food and Drinks		1	
	Minor Passenger Problems		1	
Check Your	第 1 章＋進歩テスト		2	

Check Your Aviation English 教科書	第 2 章＋進歩テスト	2	
	第 3 章＋進歩テスト	2	
特別 講座	Quick drills (即答演習)	1	
	Situational English (シチュエーション英語)	1	
後期			
AH	(Aviation English (資料本) Metereorology	3	
	(Aviation English (資料本) Landings	3	
	(Aviation English (資料本) Fuel	2	
	(Aviation English (資料本) Pressure	3	
	(Aviation English (資料本) Security	2	
English for Cabin Crew 教科書	Is There a Doctor on Board?	1	
	In-flight Emergencies	1	
	Complaints and Disruptive Passengers	1	
	Preparing for Landing	1	
	Saying Goodbye	1	
Check Your Aviation English 教科書	第 4 章＋進歩テスト	2	
	第 5 章＋進歩テスト	2	
	第 6 章＋進歩テスト	2	
特別 講座	Quick drills (即答演習)	1	
	Situational English (シチュエーション英語)	1	
	Specialized vocabulary (専門用語)	1	
	Listening drills (リスニング・ドリル)	1	

学科	キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科	学年	1年
科目	エアライン英語 I	授業方法	講義・実技

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
AH	(航空英語教科書第1章) Airport layout	4月～9月	1	
	(航空英語教科書第3章) Datalink		1	
	(航空英語教科書第3章) Flight control systems		1	
	(航空英語教科書第3章) Instrument blackout		1	
	(航空英語教科書第4章) Wildlife on the ground		1	
	(航空英語教科書第4章) Animals on the loose		1	
	(航空英語教科書第4章) Bird strike		1	
	(航空英語教科書第6章) Is there a doctor on board?		1	
	(航空英語教科書第6章) Stressed?		1	
	(航空英語教科書第6章) Medical emergency		1	
English for Cabin Crew 教科書	The Pre-flight Briefing	4月	1	
	Welcome on Board	5月	1	
	After Takeoff and into the Flight	6月	1	
	Food and Drinks	7月	1	
	Minor Passenger Problems	9月	1	
Check Your Aviation English 教科書	第1章＋進歩テスト	5月	1	
	第2章＋進歩テスト	6月	1	
	第3章＋進歩テスト	7月	2	
特別講座	Quick drills (即答演習)	6月	2	
	Situational English (シチュエーション英語)	7月	2	
AH	(航空英語教科書第7章) Fire risk	10月～2月	3	
	(航空英語教科書第7章) Smoke-jumper			
	(航空英語教科書第7章) On-board fire			
	(航空英語教科書第8章) Microburst		3	
	(航空英語教科書第8章) Airport disruption			
	(航空英語教科書第8章) Stormy approach			
	(航空英語教科書第9章) Touchdown		3	
	(航空英語教科書第9章) Letting down a VIP			
	(航空英語教科書第9章) Undercarriage			
	(航空英語教科書第10章) Aviation and global warming		2	
	(航空英語教科書第10章) Gimi glider			
	(航空英語教科書第10章) Fuel icing			
	(航空英語教科書第11章) Blast		3	
	(航空英語教科書第11章) Damage			

	(航空英語教科書第 1 2 章) Air rage		2	
	(航空英語教科書第 1 2 章) Suspicious passengers			
	(航空英語教科書第 1 2 章) Unlawful interference			
English for Cabin Crew 教科書	Is There a Doctor on Board?	10月	1	
	In-flight Emergencies	11月	1	
	Complaints and Disruptive Passengers	12月	1	
	Preparing for Landing	1月	1	
	Saying Goodbye	2月	1	
Check Your Aviation English 教科書	第 4 章＋進歩テスト	10月	2	
	第 5 章＋進歩テスト	12月	2	
	第 6 章＋進歩テスト	1月	2	
特別 講座	Quick drills (即答演習)	10月	1	
	Situational English (シチュエーション英語)	11月	1	
	Specialized vocabulary (専門用語)	12月	1	
	Listening drills (リスニング・ドリル)	1月	1	

2025 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	キャビンアテンダント・グランド スタッフ科	担当	寺本聖菜	開講時期	2・3年次 通 年
科目名	敬語検定Ⅱ	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	29
教科書	スラスラわかる敬語BOOK				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	1年次に学んだ敬語に加え、マナー要素も取り入れながら敬語力を高める。			
実務経験	—			
授業の進め方	プリント問題を解きながら、場面ごとに適した敬語を伝えていく。			
到達目標	ビジネスシーンで適したマナーと敬語の知識を定着させ、社会人生活前に身に着ける。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	70%	10%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間＝50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	職場でのコミュニケーション	6		
2	電話対応	6		
3	ビジネスメールの作成	4		
4	社外での敬語	9		
5	その他の言いまわし	4		

学科	キャビンアテンダント・グランドスタッフ科	学年	2・3年
科目	敬語検定Ⅱ	授業方法	講義

2/2ページ

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
	a.職場でのコミュニケーション	4～10月	6	
	b.電話対応		6	
	c.ビジネスメールの作成	11月～3月	4	
	d.社外での敬語□		9	
	e.その他の言いまわし□	3月	4	